

光に含まれている色を簡単に  
分けて見ることができます！！

# 反射型 CD 分光器

監修：iCeMS 田中グループ

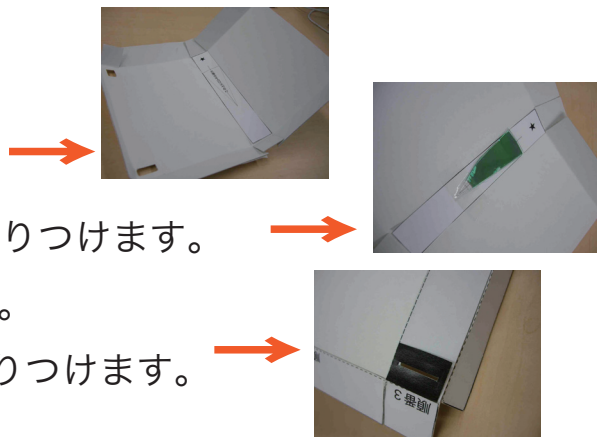
## ○ 材料

- ・ 厚紙（板目紙 A4 サイズ） 1 枚  
\* 厚めの紙の方が観察しやすいです。
- ・ CD-R のかけら 1 つ  
\* CD の中心から外側に向けて線を引き、その左右をハサミで切ります。
- ・ セロハンテープ



## ○ 作り方

1. 反射型 CD 分光器 展開図をダウンロードして、印刷します。
2. 「**本体**」を厚紙にノリではりつけます。
2. 実線部分をハサミで切ります。
3. 窓 1 と窓 2 の部分をカッターで切り抜きます。
4. 点線部分を山折りにする前に、きれいに折ることができるように、山側にカッターでうすく切れ目を入れます。
5. 分光器本体の内側にあたる部分に「**CD-R かけらの位置合わせ**」を☆と★を目印にして、はり合わせます。
5. 位置合わせを目安に、CD-R のかけらをはりつけます。  
\* CD の裏面が上になるようにして下さい。
6. 「**スリット**」を切り抜き、窓 1 の場所にはりつけます。
7. 展開図に書かれている順番に沿って折りたたみ、テープで止めます。



## ○ 遊び方

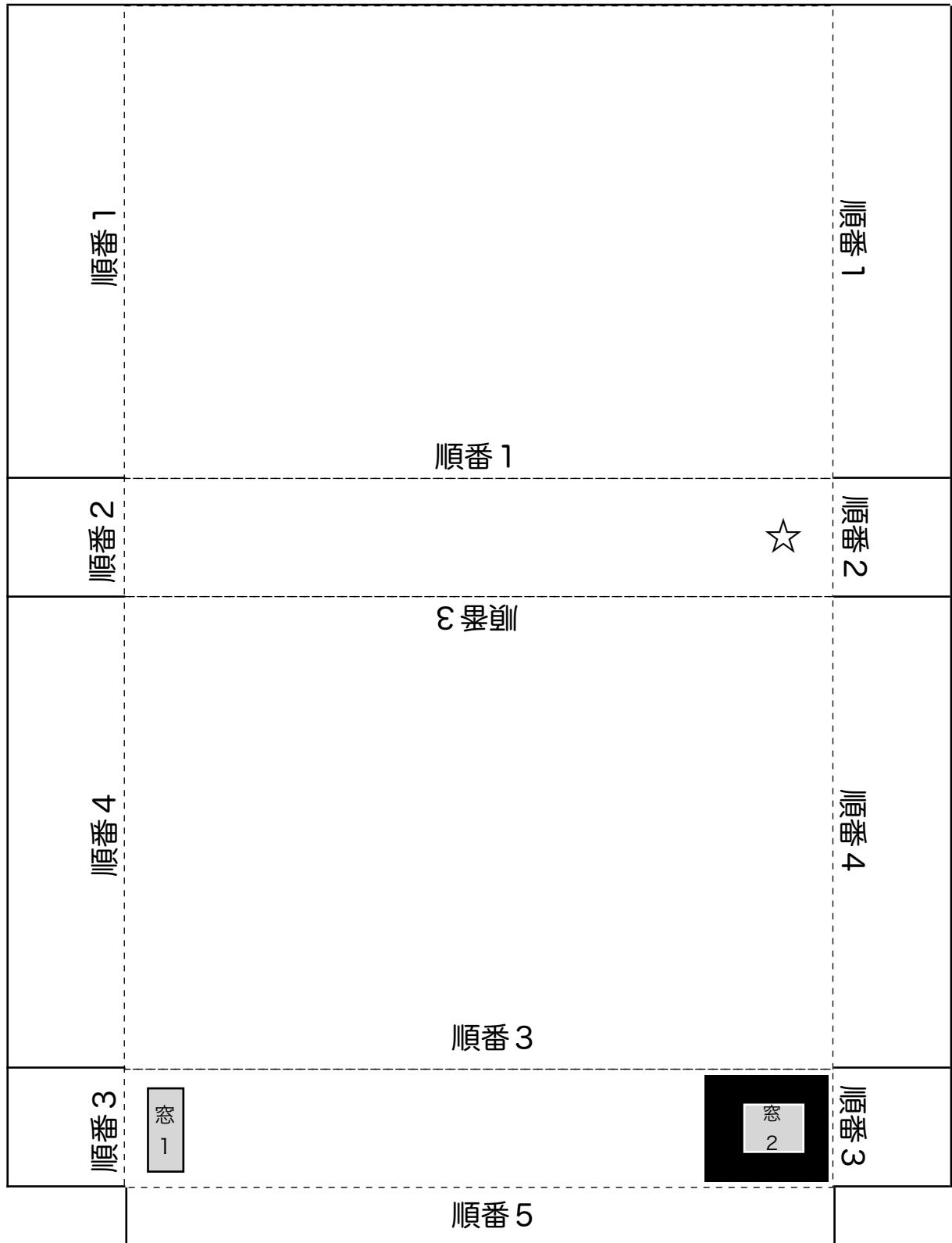
スリットから光を入れるようにして、窓 2 から分光器の中をのぞいてみましょう。

- ・ 太陽の光を見てみましょう。
- ・ 蛍光灯の光を見てみましょう。
- ・ 液晶モニターからの光を見てみましょう。

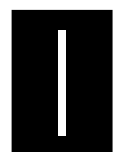
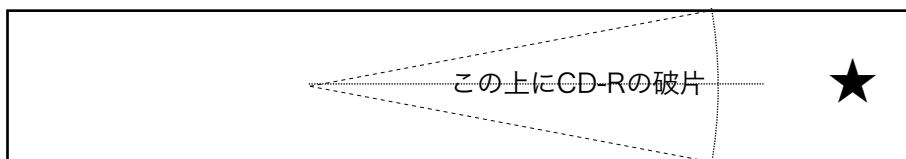
さて、どんな「虹」が見える？



本体



CD-R破片の位置合わせ (裏側) ☆の裏側に★がくるように貼る スリット (窓1の上)



————— 切りとり(窓2のみ白線)

- - - - - 山折り